

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	個人の自己評価表がなかった。	自己評価することで、ケアのステップアップを図る。	①自己評価表の作成 ②年度末に個人ごとに自己評価を行う。	4ヶ月
2	10	ケアカンファレンスへのご家族の参加が少ない。不参加の場合は電話等で意向等を確認しているが、サービス計画表に記載がない。	ご本人やご家族の意向を反映した介護計画を作成していく。	①面会や通院時を利用して、会議を開催し参加を促す。可能であればご本人の参加も計画する。会議の内容は会議録に記載する。 ②不参加の場合は電話等で意向等の確認を行い、会議録とサービス計画表(1)に指名と日にち・意向を記載する。	2ヶ月
3	6	ご家族からの意見や要望をお聞きする手段が少なかった。	ご家族の思いや要望を、運営に反映させていく。	①ご家族アンケートを作成して協力をお願いする。②ご家族参加のお楽しみ会時に、ご家族だけの懇談会を計画し話し合っていたく。そこ出た要望等をあとで報告してもらう。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。